

CONTENTS

- 2.3 福祉映画会
『暮らしの応援団』買い物支援活動
ボランティア活動保険・パソコンサロンはやしま
ブロンズクラブ・わが町の『暮らしの応援カフェ』
コミュニケーション麻雀を楽しむ会
早島町身体障がい者福祉協会
- 4.5 よりそい談話室・ホームヘルパー訪問記
デイサービスセンター通信
- 6 我が家のぶち自慢・投稿記事
- 7 みんなで進めよう!『はやしまほっとプラン』寄附
- 8 ふくし活動フォトギャラリー

社協だより

はやしま福祉情報

【基本理念】 **お** たがいが支えあい **あ** んしんして **し** あわせに暮らせる **す** みよい地域をつくります



『暮らしの応援団』 地区活動始動!

町域で生活上のちょっとした困りごとに手を差し伸べる『暮らしの応援団』。住民同士の支え合いをさらに広げていくために、地区での助け合い活動が始まりました。
困っていてもなかなか言い出せない「助けて」の声。様々な活動を通じ、地区住民同士の接点を創出していきます。【関連記事2頁】

金田地区暮らしの応援団による買い物支援活動の様子



『ほっとプラン2』 策定に向けて!

『ほっとプラン（早島町地域福祉活動計画）』評価委員会の岩満賢二委員長と加藤和子副委員長から本会会長への答申が行われ、新年度からはよいよ2次計画に着手します。
住民の皆様からご意見をうかがう機会を設けてまいりますので、計画づくりへの積極的な参画をお願いします。【関連記事7頁】

早島町地域福祉活動計画評価答申式
(2月27日「オアシス早島」)

福祉映画会

～人にやさしいまちをめざして～
『八重子のハミング』

実施月日 2月1日(土)
実施場所 ゆるびの舎

今年度は、若年性認知症をテーマとした作品を上映。町内外から416名の来場がありました。また、上映前にNPO法人岡山県介護支援専門員協会の会長、堀部徹先生による作品紹介にあわせて若年性認知症の説明も行われ知識を深めました。
本作は、現在の介護保険制度がまだ存在しない平成初期の山口県が舞台。がんを発病し、4度の手術を受け生還した夫が、若年性認知症となってしまった妻を約12年間支え続け、介護を通した二人の絆や周囲の人たちとの「つながり」を描い



ています。

鑑賞後のアンケートでは、「きれいごとではすまされない現実を考えさせられました。」「家族の絆、人の輪のつながりの大切さを教えられました。」「といった感想が寄せられ、若年性認知症への理解と共に、「家族」で実際に介護していくことの大変さや、地域で暮らす誰もが少しでもお互いを気に掛け合える関係の必要性を考えるきっかけとなりました。

<広報協力団体> 手話ボランティアいぐさ、はやしま朗読ボランティア福来朗、早島要約筆記サークルペンしる'、パソコンはやしま、絵手紙ボランティアやまびこ、日曜大工ボランティアとんかち、コミュニケーション麻雀を広める会、運転ボランティアくるりん、給食ボランティア(8グループ)、ふれあいいきいきサロン(24グループ)、わが町の暮らしの応援団、民生児童委員協議会、福祉活動員協議会、特定非営利活動法人ふれあいネットはやしま、早島町婦人会、早島町更生保護女性会 他

『暮らしの応援団』買い物支援活動

実施月日 2月5日(水)～
実施場所 町内8か所

高齢化が進みゴミ出しや買い物など日常生活にお困りの世帯が増える中、移動販売車による買い物支援を行っています。この活動は、応援団員が所属する自治会へ買い物支援の必要性を確認。移動販売の要望がある地区から実施しています。

2月から毎週水曜日に町内7地区で試行的に開始。1日100名前後のご利用者があり、各販売場所では「久しぶりじゃな」「元気しとった?」と地区住民同士で買い物を楽しむ姿が見られています。3月からは1地区増え、8地区での取り組みとなります。



●販売時間と販売場所

毎週水曜日の以下の時間(各地区30分程度)です。

	地区名	販売時間	販売場所
1	宮崎	11:00～	宮崎公民館
2	塩津	11:30～	安養院駐車場
3	金田(下野)	12:00～	西コミュニティセンター
4	長津	12:30～	いぶき荘
5	片田	13:00～	片田公民館
6	ニュー早島	13:30～	第2ゴミステーション
7	備南台	14:00～	まなびの家北隣(民地)
8	真磯台	14:30～	真磯台自治会館

※道路状況等により時間が前後することがあります。

●移動販売車の商品内容

お刺身・寿司・惣菜・お肉・野菜・果物・パン・日用品等
※支払いは現金のみの対応になります。

また、買い物行為が困難な高齢者に声を掛けたり、買い物カゴを持つ、精算や商品のシルバーカーへの収納のお手伝い、買い物袋を持ち自宅まで一緒に付添うなど、各販売場所ごとで約20名の応援団員によるきめ細かなお世話があります。

その他、ゴミ出しや電球の取替え等の困りごとへ対応する『暮らしの応援団』活動のチラシを配布し、困った時は気兼ねなくSOSを発信していただけるよう呼びかけを行っています。どなたでもご利用いただけますので、お近くの販売場所へどうぞお出かけください。





わが町の

「暮らしの応援カフェ」

～お茶を飲みながら支え合いを語る場～

開催日 (13:30～15:30)			
4月	10日	10月	9日
5月	8日	11月	10日
6月	10日	12月	10日
7月	10日	1月	8日
8月	7日	2月	10日
9月	10日	3月	10日

参加対象

申込不要

どなたでもお気軽にご参加ください。
(時間中の入退室可)

会場

オアシス早島 会議室

お問合せ

早島町社会福祉協議会(事務局 ☎482-3000)

ボランティア活動保険

～活動中のケガ・事故を補償～



年間保険料

- 基本プラン:350円
- 天災プラン:500円

補償期間

加入手続き完了の翌日0時から令和3年3月31日まで

補償内容

- 活動場所とご自宅の往復途上の事故
- ボランティア自身の熱中症や食中毒

お問合せ

早島町社会福祉協議会(事務局 ☎482-3000)



コミュニケーション 麻雀を楽しむ会

～気軽に仲間づくりや健康づくりを～

開催日	
4月	9日、23日
5月	14日、28日
6月	11日、25日
7月	9日、23日
8月	13日、27日
9月	10日、24日
10月	8日、22日
11月	12日、26日
12月	10日、24日
1月	14日、28日
2月	11日、25日
3月	11日、25日

参加対象

申込不要

どなたでもお気軽にご参加ください。
(時間中の入退室可)

会場

オアシス早島 会議室

開催時間

13:00～15:30

お問合せ

早島町社会福祉協議会
(事務局 ☎482-3000)



パソコンサロン はやしま

～パソコン活用による生きがいづくりと社会参加～

開催日	
4月	4日、8日、18日、22日
5月	2日、6日、16日、20日
6月	6日、10日、20日、24日
7月	4日、8日、22日、25日
8月	1日、5日、19日
9月	5日、9日、19日、23日
10月	3日、7日、17日、21日
11月	7日、11日、21日、25日
12月	5日、9日、19日、23日
1月	6日、16日、20日
2月	6日、10日、20日、24日
3月	6日、10日、20日、24日

参加対象

50歳以上の方
障がい者の方
ボランティア活動者

会場

オアシス早島 会議室

開催時間

9:00～12:00

お問合せ

早島町社会福祉協議会
(事務局 ☎482-3000)

早島町身体障がい者 福祉協会

～会員募集中～



参加対象

町内在住の身体障害者手帳をお持ちの方、
又はそのご家族

年会費

700円/人

特典

- 障がい者だよりの発行(年4回程度)
- 会員交流会(年2～3回)
- リフレッシュ旅行(年1回)

お問合せ・お申込み先

早島町社会福祉協議会(事務局 ☎482-3000)

ブロンズクラブ

～会員募集中～



行事予定	
4月10日	総会
5月8日	屋外交流会
6月12日	交流会
7月10日	交流会
9月11日	交流会
10月9日	交流会(料理)
11月13日	交流会
12月11日	何でもショー
1月8日	屋外交流会(初詣)
2月12日	交流会

参加対象

町内在住の概ね65歳以上
の一人暮らし及びこれに準ずる者

年会費

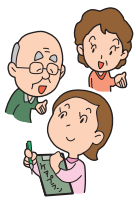
1,000円

開催時間

10:00～12:00

お問合せ・お申込み先

早島町社会福祉協議会(事務局 ☎482-3000)



ケアマネジャーの

よりそい談話室



私たちケアマネジャーは、在宅で介護認定を受けて生活をしている方が住み慣れた地域で生活していくためのお手伝いをしています。

介護予防のキーワードの一つ「社会参加」。今年度は、地域活動に「担い手」として活躍されている方にスポットをあて、記事にします。

第31回 「地域の役に立ちたい」

自分が住み続ける地域をより暮らしやすい場所にしていくためには、地域の方がお互いに「挨拶による声掛け」や「さりげない見守り」を行うことが必要となります。

今回は、登下校時に児童生徒の安全を見守る活動を続けられている塩田さんにインタビューさせて頂きました。



登下校見守りボランティアのご様子



積極的な挨拶を心掛けています



ケアマネジャーのひと言アドバイス



塩田 勝さん

登下校見守りボランティアで活躍中。小学生を見守ることなんと9年！1日に3回行くことも!!

ケアマネ ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

塩田さん 孫が小学校にあがったのがきっかけです。

ケアマネ お孫さんが卒業してからも続けているのですか？

塩田さん 最近は働くお母さんが多く、まだまだ小さな子供達を見守る目が少ないのを感じます。可愛い子供達に怪我をさせたくないで続けています。

ケアマネ 毎日は大変じゃないですか？

塩田さん 大変じゃないですよ。子供たちの元気な顔をみるのが何より嬉しいです。続けるためには自分も元気でいらないと思いき、毎日2万歩歩いています。これからも地域の子供たちを見守ってあげたいと思っています。

ボランティア活動は、地域のつながりを強めるだけでなく、参加する方自身の健康意識が高まることにもつながるんですね。地域のために活動してみませんか？



●介護やサービスに関するご相談は、早島町居宅介護支援センター（☎086-482-3516）まで

古くからの風習に懐かしむ ～鬼は外、福は内！～

2月3日節分の日、早島町の百鬼会の皆さんが迫力のある鬼面と衣装で来てくれました。「こわい、あっちへ行かれー！」と部屋に響く声や、あまりの怖さに職員に抱きつく方もおられました。怖がりながらも豆を投げている時はとてもイキイキした表情で、皆さん昔を思い出しているようでした。古くから早島に伝わる鬼面をこれからもずっと残していてもらいたいですね。百鬼会の皆さん本当にありがとうございました。

記念になります



鬼は外！



迫力あるな～！



怖いなあ～





ホームヘルパー訪問記

このコーナーでは、私たち早島町ホームヘルパーステーションが、訪問しているご利用者の方とのやりとりや生活から、ホームヘルパーの気づきをお伝えしていきます。

2020-3-1 | 日々感謝の気持ちを忘れずに

今回ご紹介する亀山貴美恵さん88歳は、昭和24年に女学校卒業後、クラレ倉敷の総務部に入社。定年まで勤め、その後グループ会社で70歳まで働かれたというキャリアウーマンでした。現役時代は上司や先輩、同僚に恵まれ、人に対する優しさや厳しさを教わり、その後の人生に大きな影響を与えるほどのかけがえのない日々だったそうです。そして当時の同僚が親友になったようです。退職後はご自身も病気を抱えながら、平成24年にご主人が他界されるまで献身的な介護をされていました。



貴美恵さんの今の楽しみは月に1度神戸在住の息子さんご夫婦の帰省と、友達や兄弟の訪問、また週2回のヘルパーの訪問だそうです。「年をとると人と話す事がとても大事で刺激になるわ。毎日感謝の気持ちを持ち楽しく過ごす事よ。」としみじみと話されていました。また頭や手のリハビリも兼ねて新聞の一部を書き写しておられ、今ではノートが7冊にもなったそうですよ。常に前向きで今できることを自分流に楽しんでいる素敵な女性です。

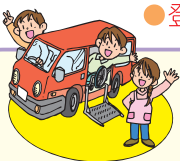


ヘルパー研修録

今回はアップル歯科クリニックの歯科医師による「在宅における口腔ケアについて」の研修に参加して来ました。口腔ケアの必要性をしっかり学び、日ごろの訪問で気になっていたことなど質問することが出来ました。今後の訪問に活かしたいと思います。



●登録ヘルパー募集中! お問い合わせは、早島町ホームヘルパーステーション (☎086-482-3518) まで



デイサービスセンター 通信

ほのぼの日記 ~幸せなひととき~

デイサービスセンターの食事とお風呂は皆さんにとっても人気があります。「ここへ来てみんなと一緒に食べるごはんはやっぱりおいしいわ」と完食です。お風呂では「朝から贅沢じゃの~気持ちええわ~」と湯の中で歌いながら笑顔であふれています。



香りもいいし
気持ちいいわ~



誕生日にはアロマオイルのマッサージをプレゼントしています。

我が家の宝物



孫も鯉も
かわいいです

投稿者
坪井 彌八さん(金田)
写真
右から
俊樹さん、信樹さん
彌八さん、恵美子さん



祝成人



みんな大きくなりました。
親も同窓会!

投稿者
石田 由記子さん(舟本)

楽しい演奏会



ワイワイガヤガヤ
音楽を奏でます

投稿者
富永 泰子さん(若宮)
写真
早島オカリナ倶楽部の
皆さん

仲間と楽しく
やってまへす

デイサービス始めました



投稿者
上田 奈緒子さん(若宮)
写真
デイサービス
3匹の子ブタ
スタッフの皆さん

ぶち自慢 写真大募集!!

皆さんからのほほえましい写真をお待ちしています!!

- ご家族(夫婦・親子・かわいい孫やひ孫さん・)との写真
- 大切な仲間との写真
- 自慢のペットとの写真
- 何かで受賞した時(賞状やメダル、トロフィー...)の写真
- 力作品(丹精を込めたお庭や植木・花・野菜...)と一緒にの写真
- 手工芸や絵などの創作品と一緒にの写真など・

忘年会の出し物
体を張りました!



〈お問合せ・お申込み先〉
早島町社会福祉協議会 ☎482-3000
E-mail: fukushi@hayashima-shakyo.jp

これから、地区の住民が気軽に外に出て集まれるような場所や機会をつくりたいと考えています。10〜20人ほど集まって「久しぶりじゃなあ」と言えるような場所ができれば、そこまで歩くことで体もつくれます。居心地の良い空間をつくっていくためにも、役場や社協のサポートも受けつつ、持続できるような仕組みを考えていくことがこれからの課題です。

活動中に感じるのは、こうした活動は「定年を迎えて自由な時間ができたからこそできる」ということです。自分には小さい頃から金田で暮らしていますが、自分にとっても住みよい地区にしていきたくて考えています。「どうせなら、ちっとでも楽しいほうがええが」との思いを秘めつつ、日々活動を続けています。

金田自治会 暮らしの応援団
田辺 伸二



おたより



「サロンの送り迎えを手伝ってほしい。よかつたら『運転ボランティアくるりん』の集まりに来てくれないか」と誘われたことが、私が福祉活動や社協と関わり始めたきっかけです。詳しい話を聞きに来たら、あつという間に引き込まれてしまいました。

昨年、金田で防災組織を立ち上げた際取り組んだのは「緊急連絡カード」の作成です。地域包括支援センターや役場等と交渉し、極力費用をかけず作成できました。そうした関係ができると、各方面から福祉の事を手伝ってほしいと話が入るようになり、皆のコミュニケーションを図るため、顔をつなげるため、また防災の一環として、現在様々な活動に携わっています。



平成27年度から5カ年の民間福祉活動計画の羅針盤『はやしまほっとプラン』。計画推進最終年度を迎えた今年度、評価作業を行いました。今号は、評価委員会での評価結果をお伝えしていきます。

『社会福祉協議会が中心に進めていくこと』の評価結果

今年度、3回行われた評価委員会では、主に『社会福祉協議会が中心に進めること』の進捗評価を行い、下記表の結果となりました。『住民の方や地域（地区や団体）で進めること』は、今後、住民座談会等でのヒアリングを行い評価していきます。



●基本目標別の評価結果

基本目標1 『暮らしを支える仕組みをつくらう!』		基本目標2 『住民同士のつながりを広げよう!』		基本目標3 『福祉への理解を進めよう!』			
気軽に相談できる体制づくり		ふれあいや交流の場づくり		福祉情報の発信			
1	気軽に相談できる体制づくり	A	進展	1	広報誌やホームページの充実	A	進展
2	各種相談窓口との連携や周知	B	一部進展	2	行政と連携した効果的な情報提供	B	一部進展
3	福祉活動員制度の推進と周知	B	一部進展	3	地区と連携した情報発信	B	一部進展
住民同士での声かけや見守りの推進		社会参加の環境づくり		福祉を学ぶ(感じる)場づくり			
4	地区での声かけや見守りの必要性の周知	B	一部進展	4	町域での移動手段の仕組みづくり	A	進展
5	民生委員や福祉活動員等による見守り活動の支援	A	進展	5	運転ボランティアやガイドヘルパー等の養成	A	進展
6	地区による福祉課題の早期発見活動の推進	B	一部進展	6	関係団体や福祉施設と連帯した居場所づくり	B	一部進展
助け合いの仕組みづくり		関係団体の連携強化		福祉ボランティアの充実			
7	地区社協活動の提唱	B	一部進展	7	ふれあい活動者間の顔つなぎの場づくり	A	進展
8	住民参加の生活支援サービスの立案とサポーター養成	A	進展	8	障がい者関係機関の顔つなぎの場づくり	A	進展
9	地区関係者や関係団体・機関との連携づくり	B	一部進展	9	社会参加を支援する関係機関の情報交換の場づくり	C	未進展
				7	ボランティア養成講座の開講や組織化の支援	A	進展
				8	ボランティア体験や活動の場の開拓	C	未進展
				9	ボランティアセンター機能強化と周知	B	一部進展

『はやしまほっとプラン2』策定へ向けての課題と方向性

- ① 他者介入を受け入れない・SOSを出せない
- ② 小さなボランティアの取り込み (福祉活動の連結)
- ③ 行事への参加者の偏り (福祉の土壌づくり)
- ④ 縦割りの弊害・連携不足 (窓口の再編・一本化)
- ⑤ 福祉情報の読み取り不足 (多様な情報発信)
- ⑥ 多様な住民参画促進 (地区や他分野の協働促進)
- ⑦ 自治会組織の脆弱化 (自治会福祉活動のフォロー)
- ⑧ 新たな専門課題への具体的取組 (引きこもり支援等)
- ⑨ 福祉ボランティアの減少 (福祉活動の融合)
- ⑩ 事務局のマンパワー不足 (事務局体制の強化)

ご厚志ありがとうございました

(令和元年12月1日から令和2年2月29日までにお寄せいただいたご寄附)

香典返し寄附

前 潟 佐藤 一子様 (故 佐藤三木雄様)

矢 尾 平松 道洋様 (故 平松 伸一様)

※匿名希望で満中陰志寄附が1件ありました。

住民主体の福祉活動は、この5か年で確実に進展傾向にあります。この歩みを止めることなく、新年度からは、改めて策定委員会を組織化し、2次計画策定を行っていきます。『みんなで「創り」「広げ」「進める」支え合いのまちづくり』をより進めていけるよう、町民や民間団体の皆様の計画づくりへの積極的な参画をお願いします。

ふくしま活動フォトギャラリー



喜楽亭

「喜楽亭」は若宮地区の大谷荘で毎月第2水曜日に開かれるサロンです。サロンからの依頼もあって、今回のプログラムでは、健康体操や脳トレゲーム、福笑いを本会職員3名が担当。新年初開催となる今回は、会場がほぼ満席になるほどの賑わいでした。(R2.1.15/大谷荘)



金田・下野地区福祉活動検討会

いざというときの助け合いにつなげるため毎週水曜日の『助け合いDAY構想』に向けて、1月から開始した地区サロン利用者の送迎の詳細確認や、2月から始まる買い物支援活動の打ち合わせが行われました。また、防災マップ作り着手等前進しています。(R2.1.15/西コミュニティセンター)



わが町の暮らしの応援団活動

独居男性から本会へ「洗濯機を2階まで運んでほしい。役場に電話したら社協を紹介された」との一報。直ちに調整し、応援団員さんと即日対応。手助けを求めにくいとされる昨今、その声を拾いつないでくださった役場の方、応援団員さんの機動力に感謝です。(R2.1.23/町内)



福祉活動員協議会定例会

新年初の定例会には38名の福祉活動員さんが参加。ミニ講座では、日本基準寝具(株)の協力により様々な福祉用具の紹介を受けました。介護を要する方の身体状況の変化に合わせ、日進月歩する福祉用具は、在宅介護で欠かせないものとなっていることを学びました。(R2.1.23/オアシス早島)



コミュニケーション麻雀を楽しむ会

主に男性の社会参加を促すことを目的に、平成25年6月から毎月2回(第2・4木曜日13時から15時30分まで)本館で開催しています。「賭けない! 飲まない! 吸わない!」健康マージャンとして老若男女が楽しめます。どなたでも参加できますので、ぜひ一度会場をのぞいてみてください。(R2.1.23/オアシス早島)



片田地区新年もちつき会

片田自治会で今年度も「お餅つき会」を開催。参加者皆で準備し餅つき餅を捏ね、つきたての豆餅やきな粉餅を、総勢70名が味わいました。肌寒い時期でしたが、温かい甘酒やぜんざいも振舞われ、公民館前がほっとできる空間になりました。(R2.2.9/片田公民館)